

より良い未来を求めて

サンバドル ヨク マリオ ダビッド

私は永遠の春の国が大好きです。

勤勉な人々、心を喜ばせる美しい色彩、この地を彩る美しい風景があります。

しかし、永遠の春の国ではすべてが開花するわけではありません。養わなければならぬ口もあるし、叶えなければならぬ夢もあります。そのため、国民の一部はアメリカへの不法移民になって、自分たちや家族の生活の質を向上させる機会を求め、命がけて行動しなければなりません。アメリカへ。

アメリカに到達するためには、二千キロ以上の距離を横断し、野性の川を渡り、過酷な気温の砂漠を越え、野宿を繰り返し、脱水症状に苦しみ、少しの水を得るために不健康なサイバル術に頼らなければなりません。ある人は初の試みで成功しなければもう一度試してみます。森の壁と反移民政策で彼らを迎え入れる国に到達するために、このようなこと

をするんです。

私の国の経済を支えているのは、主としてこのような人々です。この国は機会創出に十分な投資をしていないため、移民の必要性が生れるのです。

出稼ぎをやめさせる広告キャンペーンには多額の資金が費やされていますが、それは雇用機会を創出するために使われるべき資金です。このケースは私の国に限ったことではなく、ラテンアメリカの数カ国に広がっており、移住によって家庭が崩壊するというのはよくある現実です。

ですから、私は自分の国の問題からにげるために日本に来たのではなく、美しいグアテマラの問題のいけつに貢献できるより良い自分になるために来た、ということを忘れてはなりません。